

10月19日 限府・花房・菊之池小稲刈り
おいしいお米ができました

菊池土地改良区の事業の一環で、限府小、花房小、菊之池小の児童たちが市内2カ所の田んぼで稲刈りを体験しました。収穫したお米は各学校の給食などで使用される予定です。



参加した児童は「楽しかった。来年もしたい」と話しました

10月13日 松囃子御能
菊池の伝統芸能

650年以上続く菊池の伝統行事「菊池の松囃子」が菊池松囃子能場で行われました。舞人が御松囃子御能に続き、仕舞(老松)を披露。今年は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、規模を縮小して開催しました。



⑤御松囃子御能⑥仕舞(老松)。懐良親王に見立てた將軍木に奉納されました

9月29日～11月1日 フューチャーラボKIKUCHI
企画展示を開催しました

市では若者が輝く活気溢れるまちづくりを推進するため、平成30年度から菊池市まちづくり人材育成セミナー「フューチャーラボKIKUCHI」を実施。中央図書館でこれまでの受講生が考えた事業プランや受講後の感想などを展示しました。



展示では、中央図書館の司書がお薦めるまちづくりに関する書籍も併せて紹介しました

9月18日 菊池地区交通安全協会泗水支部
児童に交通安全啓発グッズを贈呈

交通安全協会泗水支部(佐美三信雄支部長・桜山七)が交通安全の意識向上を目的に泗水地区の小学生に交通安全啓発グッズを贈呈。佐美三支部長は「交通ルールと身の安全を守る習慣を身に付けてほしい」と話しました。



泗水西小学校で行われた贈呈式。本企画は9月の交通安全運動を機に実施されました

10月27日 ひこばえ輪々の会
県点字図書館から感謝状を授与

音訳ボランティア「ひこばえ輪々の会」が県点字図書館創立50周年を記念し、感謝状を授与されました。代表の小柳美智子さん(東原)は「これからもたくさんの方に音訳を聞いてほしい」と話しました。



会は、市の広報紙の音訳も実施。市ホームページの広報紙のページに音訳を掲載しています。ぜひお聞かせください

10月25日 ミュージウムキャラクターアワード2020
ころう君が日本一に輝きました

美術館や博物館などのキャラクター人気日本一を決める「ミュージウムキャラクターアワード2020」で鞠智城のキャラクター「ころう君」が1位に。歴史公園鞠智城で表彰式があり、100人を超えるファンが祝福に駆け付けました。



当日はくまモンも登場し、ころう君とダンスを踊ったり、シャボン玉で祝福したりと、会場は盛り上がりを見せていました

10月10日 県トラック協会菊池支部
環境クリーンキャンペーン

当日の「トラックの日」にちなみ、県トラック協会菊池支部が環境クリーンキャンペーンの一環として国道325号沿いのJA菊池周辺で清掃ボランティアを実施。トラック協会の会員が、道路に対する感謝の気持ちを込めて行いました。



当日は会員のほかに、菊池市の学童軟式野球チームも参加。たくさんのごみを集めました

9月30日 秋の「城山の日」事前作業
清掃ボランティア活動

毎年、菊池公園で行われる「城山の日」を前に、菊池市建設業協会、菊池市造園業組合、NPO法人菊池公園歴史の森、菊池観光協会の皆さんが実施。菊池神社隣の駐車場と菊池公園(10月桜エリア)の境界付近の整備を行いました。



除草や剪定作業のおかげで、一帯が散策しやすくなりました

11月1日 第7回加恵の米食味会
加恵米のブランド化を目指して

加恵営農改善組合は七城町加恵区公民館で「加恵の米食味会」を開催しました。加恵米は市の食味コンクールの集落部門で6年連続最優秀賞を受賞。食味会後は女性部によるのっぺ汁と漬物が振る舞われました。



同組合の菊永光作組合長(加恵)は「毎年開催することで集落の食味のレベルが上がってきている。今後も続けていきたい」と話しました

10月28日 農業体験
お芋いっぱい採れたよ

田中廣利さん(野間口)の畑で菊池幼楽園の園児が芋掘り体験を行いました。これは農作業に触れる機会が少ない子どもたちのために毎年行っているものです。児童たちは土の感触を楽しみながら芋掘りを行いました。



菊池幼楽園の園児たち。別日には菊池幼稚園、菊之池保育園の園児が農業体験を行いました

10月13日 菊池広域連合消防本部北消防署
救命に貢献した6人に感謝状を授与

7月にショッピングセンター夢空間(限府)で発生した救急事案で迅速な救命措置を行ったとして、協力者6人に感謝状が贈られました。心肺蘇生を行った吉田祐美さん(高野瀬)は「命が助かって良かった」と話しました。



写真左から吉田祐美さん、前田望さん、田中幸江さん(高野瀬)、曾我千津子さん(大津町)、石川茜さん(桜山三)。安東雪絵さん(山鹿市)は都合により欠席

10月11日 ひのくにスマイル食堂
子どもたちの思い出作りに

ひのくにスマイル食堂が新型コロナウイルス感染防止のため家で過ごしている子どもたちを励まそうと、ハロウィンイベントを実施しました。当日は300人を超える人が来場。たくさんの子どもの笑顔が溢れました。



代表の茶木谷与知さん(富の原北)は「今後も子どもたちや地域の人たちを笑顔にするために活動していきたい」と話しました